



山中わたる

日本共産党 京都市会議員

2014年
市議会報告

[URL] <http://yamanaka-wataru.jp/> [Email] shikai@yamanaka-wataru.jp [Twitter]

2014年度予算について本会議質問を行いました。

→ 集団的自衛権行使は憲法違反。 市長は「認めない」と意思表明を

「憲法順守は市政運営の基本、安倍首相の集団的自衛権行使容認の動きは違憲だ」として、市長の政治姿勢を問いました。集団的自衛権の行使は戦後の平和主義を変質させるもの。市長の責任において、「集団的自衛権の行使は

認めない」と意思表明すべきと求めました。

市長は答弁に立たず、副市長が「国において議論がすすめられるべきもの」と答弁。戦後の平和主義を否定する重大な動きに、市長は自らの意思を全く表明しませんでした。

2014年度 予算市会本会議質問



→ 介護保険制度の改悪中止を。 高齢者福祉施設の拡充を

「安倍内閣が、在宅介護の拡大やヘルパーの生活支援削減を検討しているが、すすめば介護難民を増大させるだけ」と指摘し、国に制度改悪中止の意見を上げよう求めました。

また、「京都市内で特別養護老人ホームの入所を待っている方は5736人。特別養護老人

ホーム等の高齢者福祉施設の整備は急務。下京区に数多く存在する公有地を活用して整備をすすめよ」と求めました。京都市の計画では特養ホーム、グループホーム、介護老人保健施設をあわせて3年間で入所定員を1800人増やすとしているだけです。



→ 敬老乗車証制度の改悪やめよ

高齢者の社会参加を奪う敬老乗車証改悪の検討をやめるよう求めました。京都市がこの制度の役割・意義について全く検証することなく制度変更を検討していることを批判し、「見直し

作業を中止すること。敬老にふさわしい制度に改善することこそ必要」と迫りました。

副市長は「今後十分時間をかけて検討する」と答弁、すぐに具体化できない状況であることも明らかになりました。

**下京区内の公有地
地元要望に沿う活用を**

下京区内にある公有地の地元要望に沿う活用を求める運動が広がっています。西脇いく子府会議員とともに、法務局壬生川出張所の跡地活用では、府、京都府、下京区役所への要望、懇談を取り組んできました。



●活用要望のある法務局跡地

これは危険！歩道の一部が改善

七条通りの一部で自転車道の整備工事がすすめられています。歩道と自転車道の境界にブロックによる分離帯がつくられ、かえって危険ではないかとの声が上がっています。七条大宮のバス停（西行き）付近では市バスの乗降に支障をきたす状態になっていました。このバス停については緊急工事で改修されました。引き続き、改善が必要になります。



●改修された七条大宮バス停

下京区では秘密保護法廃止を求める昼デモが毎月1回取り組まれています。「秘密保護法は戦争への道」のとおり、安倍内閣のその後の動きは、自衛隊の海外での武力行使を可能にすること、戦地への自衛隊派兵をやろうとするなど危険な動きばかりです。廃止までデモを続けようと行動が広がっています。



●京都駅周辺の昼デモ

地域で奮闘
一緒に頑張っています

秘密保護法廃止を
下京区で定例昼デモ



どんなお困りごとでもお寄せ下さい！

下京生活相談所 TEL.343-4634 自宅 361-3433